

III. 研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
加藤則人	外用ステロイドの特徴と使い分け	金澤一郎、永井良三	今日の治療指針 2018年版	医学書院	東京	2018	1224
加藤則人	貨幣状湿疹、自家感受性皮膚炎	金澤一郎、永井良三	今日の治療指針 2018年版	医学書院	東京	2018	1222
加藤則人	アトピー性皮膚炎、成人の場合	赤澤晃	小児アレルギーエディターテキスト 基礎編	診断と治療社	東京	2018	66-67
加藤則人	アトピー性皮膚炎（成人）	秀道広、青山裕美、加藤則人	エキスパートに学ぶ「皮膚科診療パワーアップ」	中山書店	東京	2018	68-72
加藤則人	手湿疹	浦部晶夫、河合眞一、島田和幸	新・今日の処方	南江堂,	東京	2018	638-639
加藤則人	アトピー性皮膚炎	金澤一郎、永井良三	今日の治療指針 2019年版ー私はこうして治療している	医学書院	東京	2019	1242-1243
加藤則人	同種薬の特徴と使い分けーステロイド外用薬	金澤一郎、永井良三	今日の治療指針 2019年版ー私はこうして治療している	医学書院	東京	2019	1240
加藤則人	「プロアクティブ療法はどこまで有用か?」、「アトピックドライスキン」	宮地良樹、大嶋勇成	こどもの皮膚の見方	診断と治療社	東京	2019	26-30 112-114
加藤則人	「アトピックドライスキン」、「Hertoghe	宮地良樹、安部正敏	ジェネラリスト必携!この皮膚疾患のこの発疹	医学書院	東京	2019	12-13 16-17

	徴候、 Dennie's line」						
加藤則人	「アトピー性皮膚炎でなぜドライスキンになるのですか」、「ドライスキンになるとアトピー性皮膚炎の発症にどんな影響があるのですか」	宮地良樹、 安部正敏	エビデンスに基づくスキンケア	中山書店	東京	2019	72-76 77-84
加藤則人	アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2018年版	梶島健治、 宮地良樹	エビデンスに基づくアトピー性皮膚炎治療	中山書店	東京	2019	30-37
加藤則人	アトピー性皮膚炎とプロアクティブ療法	梶島健治、 宮地良樹	エビデンスに基づくアトピー性皮膚炎治療	中山書店	東京	2019	55
加藤則人	アレルギー性皮膚疾患－特に成人のアトピー性皮膚炎について		アレルギー疾患を有する者への対応が求められることが多い施設関係者への研修資料	一般社団法人日本アレルギー学会	東京	2019	36-42
加藤則人	同種薬の特徴と使い分け－ステロイド外用薬	金澤一郎、 永井良三	今日の治療指針2020年版－私はこうして治療している	医学書院	東京	2020	1964
加藤則人	かゆみ	宮地良樹	各科スペシャリストが伝授. 内科医が知っておくべき疾患 102	中山書店	東京	2020	28-29

加藤則人	アトピー性 皮膚炎	永井良三ほ か	今日の疾患辞典	カイ書林	埼玉	2020	https://www.cds.ai/docs/detail/d08440_indd?loggedIn=true
加藤則人	アトピー性 皮膚炎	矢崎義雄	新臨床内科学 第 10 版	医学書院	東京	2020	1716- 1718
加藤則人	紅皮症	永井良三	今日の診断指針 第 8 版	医学書院	東京	2020	1551- 1552
加藤則人	アトピー性 皮膚炎の新 しい外用薬	宮地良樹	WHAT'S NEW in 臨床皮膚科学 2020-2021	メディカ ルレビュー ー社	東京	2020	72-73
加藤則人	アトピー性 皮膚炎		学校のアレルギー ー疾患に対する 取り組みガイド ライン	日本学校 保健会	東京	2020	61-70
加藤則人	アトピー性 皮膚炎	勝沼俊雄	アレルギー疾患 療養指導ガイド ブック	メディカ ルレビュー ー社	東京	2020	77-94
加藤則人	アトピー性 皮膚炎・蕁 麻疹診療の 実際	永田真	アレルギー診療 必携ハンドブッ ク	中外医学 社	東京	2021	177- 189
加藤則人	アトピー性 皮膚炎	水口雅、山 形崇倫	クリニカルガイ ド小児科ー専門 医の診断・治療 ー	南江堂	東京	2021	485- 492
加藤則人	「アトピー 性皮膚炎」、 「肌のかゆ み」	永井良三、 大曲貴夫、 神田善伸、 倉林正彦、 中島淳、藤	今日の患者説明 資料	カイ書林	東京	2021	印刷中

		尾圭志、水澤英洋					
加藤則人	「ステロイド外用薬」, 「小児アトピー性皮膚炎」, 「成人アトピー性皮膚炎」	佐藤伸一、藤本学、門野岳史、梶島健治	今日の皮膚疾患治療指針 第5版	医学書院	東京	2021	印刷中
加藤則人	ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤の内服薬	宮地良樹、梶島健治	エビデンスに基づく皮膚科新薬の治療指針	中山書店	東京	2021	印刷中
加藤則人	アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2018の検証	高橋健造、佐伯秀久	皮膚疾患最新の治療2021-2022	南江堂	東京	2021	印刷中
加藤則人	同種薬の特徴と使い分けーステロイド外用薬	金澤一郎、永井良三	今日の治療指針2021年版ー私はこうして治療している	医学書院	東京	2021	1272
内山和彦	漢方	内藤裕二	便秘薬との向き合い方	金芳堂	東京	2020	66-69
金子美子	呼吸リハビリテーションと患者支援 禁煙指導	宇都宮明美	ナーシング・グラフィカ EX 疾患と看護1-呼吸器	メディカ出版	大阪	2020	280-283
金子美子	重症薬疹の肺障害	照井正 大山学	Derma. 皮膚アレルギー診療のすべて	全日本病院出版会	東京	2021	97-102
Tsutsumi A	Return to work after stroke	Ute Bültmann and Johannes Siegrist	Handbook of Disability, Work and Health. Handbook Series in Occupa-	Springer, Cham	Switzerland	2020	https://doi.org/10.1007/978-3-319-

			tional Health Sciences				75381-2_25-1
秋岡親司	若年性特発性関節炎	福井次矢, 高木誠, 小室一成	今日の治療指針	医学書院	東京	2020年	1485-1486
秋岡親司, 南雲治夫	小児リウマチ性疾患の診察法	伊藤秀一, 森雅亮	小児リウマチ学	朝倉書店	東京	2020年	21-25
秋岡親司	若年性皮膚筋炎・若年性特発性筋疾患	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業 小児期および成人移行期小児リウマチ患者の全国調査データの解析と両者の異同性に基づいた全国的「シームレス」診療ネットワーク構築による標準的治療の均てん化研究班	成人診療医のための小児リウマチ性疾患移行支援ガイド	羊土社	東京	2020年	105-121
上原里程	母子保健	柳川洋、中村好一	公衆衛生マニュアル 2019	南山堂	東京	2019	93-102
上原里程	地域における予防医学.	日本医学教育学会地域医療教育委員会・全国地域医療教育協議会合同編集委員	地域医療学入門	診断と治療社	東京	2019	126-127

		会					
上原里程	生活習慣と リスク	日本医学教育学会地域医療教育委員会・全国地域医療教育協議会合同編集委員会	地域医療学入門	診断と治療社	東京	2019	128-129

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
加藤則人、大矢幸弘、池田政憲、海老原全、佐伯秀久、下条直樹、藤田雄治、片山一朗、田中暁生、中原剛士、長尾みづほ、秀道広、二村昌樹、藤澤隆夫、益田浩司、室田浩之、山本貴和子	アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018 年	日皮会誌	128	2431-2502	2018
		アレルギー	67	1297-1367	2018
高山かおる、片山一朗、室田浩之、佐藤貴浩、戸倉新樹、椛島健治、塩原哲夫、加藤則人、矢上晶子、足立厚子、横関博雄	手湿疹診療ガイドライン	日皮会誌	128	367-386	2018
秀道広、森桶聡、福永淳、平郡隆明、千貫祐子、猪又直子、益田浩司、谷崎英昭、中川幸延、矢上晶子、中原剛士、戸	蕁麻疹診療ガイドライン	日皮会誌	128	2503-2624	2018

倉新樹、青島正浩、 藤澤隆夫、中村陽 一、堀川達弥、 五十嵐敦之					
加藤則人	アトピー性皮膚炎診療 ガイドライン 2016 年 版の解説	Visual Dermatology	17	51-55	2018
加藤則人	皮膚アレルギー疾患対 策の現状と課題. 特 集：急増するアレルギ ー疾患の現状と今後の 対策～アレルギー疾患 対策基本法の推進に向 けての展望～	医薬ジャーナル	54	93-98	2018
加藤則人	冬に多い皮膚のトラブ ル	中学保健ニュース	1710	8-9	2018
加藤則人	冬の皮膚のトラブルの 対処法	中学保健ニュース	1711	8-9	2018
加藤則人	デュピルマブの海外臨 床試験成績—発疹のみ でなく痒みや QOL ま で	Progress in Medi- cine	38	45-48	2018
加藤則人	アトピー性皮膚炎	モダンフィジシャ ン	38	1061-1063	2018
加藤則人	アトピー性皮膚炎の新 規薬剤とその位置づけ	アレルギー・免疫	25	60-65	2018
加藤則人	アトピー性皮膚炎に対 する新規治療	アレルギーの臨床	38	1141-1144	2018
加藤則人	アレルギー性皮膚疾患	アレルギー	67	1243-1247	2018
加藤則人	ステロイドの使い方 「皮膚疾患」	成人病と生活習慣 病	48	1240-1245	2018
加藤則人	「アトピーってなんで すか?」、「ヒルドイド クリームが問題になっ ていると聞きました が、どのような問題で しょうか?」、「皮膚に	周産期医療 特集 「赤ちゃんとお母 さんのためのアレ ルギー読本」	48(増)	143-144 145-146 147-148 149-150	2018

	はトリクロサンが良くないと聞きました。少し詳しく教えて下さい」、「アトピー性皮膚炎がひどいのですが、このまま病院に行かずに脱ステロイドを続けるか迷っています」				
加藤則人	プロアクティブ療法	アレルギー	67	1414-1415	2018
加藤則人	アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018 はどう変わる?	皮膚科の臨床	61	915-922,	2019
加藤則人	ステロイド外用薬の使い分け	レジデントノート	21	1016-1019	2019
加藤則人	外用療法のアドヒアランス	Visual Dermatology	18	462-465	2019
加藤則人	アトピー性皮膚炎	内科	124	1920-1923	2019
加藤則人	「アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018」のワンポイント解説	アレルギー	68	1111-1114	2019
加藤則人	アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018 より	アレルギー	48	18-19	2019
加藤則人	アトピー性皮膚炎	アレルギー	49	11-14	2020
加藤則人	アトピー性皮膚炎：治療薬の正しい使い方	レジデントノート	22	2459-2463	2020
加藤則人	ステロイドの使い方「皮膚疾患」	成人病と生活習慣病	印刷中		2021
加藤則人	アトピー性皮膚炎	小児科	61	492-497	2020
加藤則人	アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018 のポイント解説～薬物療法を中心に.	日本薬剤師会雑誌	72	353-358	2020
加藤則人	外用アドヒアランスを高めるために	MB デルマ	300	45-50	2020
中村晃一郎、二村昌	デルゴシチニブ（コレ	日皮会誌	130	1581-1588	2020

樹、常深祐一郎、種瀬啓士、加藤則人	クチム [®] 軟膏) 安全使用マニュアル				
加藤則人	アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018	アレルギーの臨床	41	19-24	2020
加藤則人	皮膚科におけるコーチングと解決志向アプローチ	日皮会誌		印刷中	2021
加藤則人	アトピー性皮膚炎の診療の課題	日臨皮医誌		印刷中	2021
加藤則人	アトピー性皮膚炎の新規バイオマーカー	SRL 宝函		印刷中	2021
加藤則人	アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018	Pharma Medica		印刷中	2021
加藤則人	アトピー性皮膚炎-原因はなんですか.	皮膚臨床		印刷中	2021
朝比奈昭彦、梅澤慶紀、大槻マミ太郎、奥山隆平、加藤則人、金子敦史、亀田秀人、岸本暢将、佐野栄紀、多田弥生、照井正、中川秀己、長谷川友紀、福田国彦、森田明理、山本俊幸	乾癬性関節炎診療ガイドライン 2019	日皮会誌	129	2675-2733	2019
益田浩司	小児の脊椎関節炎とその皮膚症状	日小皮会誌	38	17-23	2019
益田浩司	シアノアクリレート樹脂による接触皮膚炎	アレルギーの臨床	39	639-642	2019
金子美子、瀬古友利恵、高山浩一.	気管支喘息治療における分子標的治療について	京府医大誌	128	255-264	2019
上原里程、篠原亮次、秋山有佳、市川香織、尾島俊之、松浦賢長、山崎嘉久、山縣然太朗.	次子出産を希望しないことと早期産との関連：健やか親子21最終評価より	日本公衆衛生雑誌	66	15-22.	2019

上原里程	母子保健の現状と課題	京府医大誌	128	779-785.	2019
浅田麻樹、土田真嗣、大久保直輝、小田 良、藤原浩芳	Dupuytren 拘縮に対する超音波診断装置を併用したコラゲナーゼ注射療法の有用性	日手会誌	35	569-572	2019
谷口大吾、妹尾高宏、小田 良、遠山将吾、川人 豊、徳永大作、久保俊一	関節リウマチに対する漢方薬併用の有用性	日東洋医誌	70	254-259	2019
山崎哲朗、遠山将吾、小田 良、徳永大作、藤原浩芳、久保俊一	長期罹患関節リウマチ患者における手指変形と機能障害の経時的変化—10 年間追跡コホートより—	日手会誌	35	619-624	2019
内山和彦、高木智久、内藤裕二	開発中の IBD 分子標的治療薬	IBD Research	13(4)	223-230	2019
内山和彦、内藤裕二	胆汁酸・腸内細菌を標的にした大腸がん予防	アンチ・エイジング医学	15(2)	200-205	2019
内山和彦、高木智久、内藤裕二、伊藤義人	炎症性腸疾患治療の最前線：新たな転換期を迎えた生物学的製剤	京府医大誌	128(4)	245-254	2019
内山和彦、高木智久、内藤裕二	LCI を用いた内視鏡評価の有用性	消化器内視鏡	32(2)	213-216	2020
内山和彦、高木智久、内藤裕二	小腸の機能	診断と治療	108(1)	22-26	2020
河合生馬、土田真嗣、小田 良、岸田愛子、勝見泰和、藤原浩芳.	尺骨茎状突起単独骨折	日手会誌	36	449-453	2020
土田真嗣、小田良、遠山将吾、浅田麻樹、小原将人、藤原浩芳.	三角線維軟骨複合体損傷に対する画像診断 手関節造影後トモシンセシス断層像と 3.0 Tesla MRI の比較検討	日手会誌	36	861-865	2020
土田真嗣、白井寿治、小田 良、澤井誠司、小原将人、藤	手指発生骨腫瘍における腫瘍搔爬後の骨欠損に対する多孔質ハイド	日手会誌	36	978-982	2020

原浩芳.	ロキシアパタイト・コラーゲン複合体の有用性				
秋岡親司, 小林一郎, 森雅亮	若年性皮膚筋炎 小児診療ガイドラインのダイジェスト&プログレス	小児科	61 巻 5 号	603-609	2020
秋岡親司	小児期の脊椎関節炎	日本脊椎関節炎学会雑誌	7 巻 1 号	55-62	2020
乾隆昭, 安田誠, 岡本翔太, 大西俊範, 鯉田篤英, 呉本年弘, 富井美奈子, 平野滋	一塊切除を行った翼状突起基部に進展した若年性血管線維腫例	日鼻誌	59(1)	19-25	2020
Katoh N, Tennstedt D, van Kan GA, Aroman MS, Loir A, Bacqueville D, Duprat L, Guiraud B, Bessou-Touya S, Duplan H	Gerontodermatology: the fragility of the epidermis in older adults	J Eur Acad Derm Venereol	Suppl 4	1-20	2018
Tamagawa-Mineoka R, Yasuoka N, Ueda S, Katoh N	Influence of topical steroids on intraocular pressure in patients with atopic dermatitis	Allergol Int	67	388-391	2018
Ueta M, Hamuro J, Nishigaki H, Nakamura N, Shinomiya K, Mizushima K, Hitomi Y, Tamagawa-Mineoka R, Yokoi N, Naito Y, Tokunaga K, Katoh N, Sotozono C, Kinoshita S	Mucocutaneous inflammation in the Ikaros Family Zinc Finger 1-keratin 5-specific transgenic mice.	Allergy	73	395-404	2018
Nakamura N, Tamagawa-Mineoka R, Masuda K, Katoh N	Immediate-type allergic reactions to local anesthetics.	Allergol Int	67	160-161	2018
Tamagawa-Mineoka R, Masuda K, Katoh N	Food-induced anaphylaxis in two patients who	Allergol Int	67	427-429	2018

	were using soap containing foodstuffs				
Hattori J, Tamagawa-Mineoka R, Masuda K, Katoh N	Allergic contact dermatitis due to Irganox 1076 antioxidant contained in nonwoven fabric	Contact Dermatitis	79	117-118	2018
Yamamoto T, Ohtsuki M, Sano S, Igarashi A, Morita A, Okuyama R, Wada M, Katoh N, Kawada A.	Juvenile-onset psoriatic arthritis: a survey by the Japanese Society for Psoriasis Research.	Eur J Dermatol	28	419-421	2018
Katoh N, Ohya Y, Ikeda M, Ebihara T, Saeki H, Fujita Y, Shimojo N, Katayama I, Tanaka A, Nakahara T, Nagao M, Hide M, Futamura M, Fujisawa T, Masuda K, Murota H, Yamamoto K	Clinical practice guidelines for the management of atopic dermatitis 2018	J Dermatol	46	1053-1101	2019
Katoh N, Saeki H, Kataoka Y, Etoh T, Teramukai S, Takagi H, Tajima Y, Ardeleanu M, Rizova E, Arima K; ADDRESS-J Investigators.	Atopic dermatitis disease registry in Japanese adult patients with moderate to severe atopic dermatitis (ADDRESS-J): Baseline characteristics, treatment history and disease burden	J Dermatol	46	290-300	2019
Blauvelt A, Rosmarin D, Bieber T, Simpson E, Bagel J, Worm M, Deleuran M, Katoh N, Kawashima M, Shumel B, Chen Z, Hultsch T, Ardeleanu M	Improvement of atopic dermatitis with dupilumab occurs equally well across different anatomic regions: data from phase 3 clinical trials	Br J Dermatol	181	196-197	2019
Morita A, Okuyama R, Katoh N, Tateishi C,	Efficacy and safety of adalimumab in Japanese	Mod Rheumatol		doi: 10.1080/14397	2019

Masuda K, Komori S, Ogawa E, Makino T, Nishida E, Nishimoto S, Muramoto K, Tsuruta D, Ihn H	patients with psoriatic arthritis and inadequate response to NSAIDs: a prospective, observational study			595.2019.1589739.	
Nakamura N, Tamagawa-Mineoka R, Yasuike R, Masuda K, Matsunaka H, Murakami Y, Yokosawa E, Katoh N	Stratum corneum interleukin-33 expressions correlate with the degree of lichenification and pruritus in atopic dermatitis lesions	Clin Immunol	201	1-3	2019
Fujisawa Y, Yoshikawa S, Minagawa A, Takenouchi T, Yokota K, Uchi H, Noma N, Nakamura Y, Asai J, Kato J, Fujiwara S, Fukushima S, Uehara J, Hoashi T, Kaji T, Fujimura T, Nami-kawa K, Yoshioka M, Muraio N, Ogata D, Matsuyama K, Hatta N, Shibayama Y, Fujiyama T, Ishikawa M, Yamada D, Kishi A, Nakamura Y, Shimiau-chi T, Fujii K, Fujimoto M, Ihn H, Katoh N	Clinical and histopathological characteristics and survival analysis of 4594 Japanese patients with melanoma	Cancer Med	8	2146-2156	2019
Fujisawa Y, Yoshikawa S, Minagawa A, Takenouchi T, Yokota K, Uchi H, Noma N, Nakamura Y, Asai J, Kato J, Fujiwara S, Fukushima S, Uehara J, Hoashi T, Kaji T,	Classification of 3097 patients from the Japanese Melanoma Study database using the American Joint Committee on Cancer Eighth Edition Cancer Staging System	J Dermatol Sci	94	284-289	2019

Fujimura T, Nami-kawa K, Yoshioka M, Murata N, Ogata D, Matsuyama K, Hatta N, Shibayama Y, Fujiyama T, Ishikawa M, Yamada D, Kishi A, Nakamura Y, Shimauchi T, Fujii K, Fujimoto M, Ihn H, Katoh N					
Hotta E, Tamagawa-Mineoka R, Katoh N	Platelets are important for the development of immune tolerance: possible involvement of TGF- β in the mechanism	Exp Dermatol	28	801-808	2019
Asai J, Yamaguchi J, Tsukamoto T, Chinen Y, Shimura Y, Kobayashi T, Katoh N, Kuroda J	Treatment rationale and design of a phase II study of narrow-band ultraviolet B phototherapy for cutaneous steroid-refractory acute graft-vs-host disease following allogeneic stem-cell transplantation	Medicine (Baltimore)	98	e14847	2019
Arakawa H, Shimojo N, Katoh N, Hiraba K, Kawada Y, Yamanaka K, Igawa K, Murota H, Okafuji I, Fukuie T, Nakahara T, Noguchi T, Kanakubo A, Katayama I	Consensus statements on pediatric atopic dermatitis from dermatology and pediatrics practitioners in Japan: Goals of treatment and topical therapy	Allergol Int	69	84-90	2020
Kanbayashi Y, Sakaguchi K, Ishikawa T, Ouchi Y, Nakatsukasa K, Tabuchi Y, Kanehisa F, Hiramatsu M, Takagi	Comparison of the efficacy of cryotherapy and compression therapy for preventing nanoparticle albumin-bound	Breast	49	219-224	2020

R, Yokota I, Katoh N, Taguchi T	paclitaxel-induced peripheral neuropathy: A prospective self-controlled trial				
Katoh N, Ohya Y, Ikeda M, Ebihara T, Saeki H, Fujita Y, Shimojo N, Katayama I, Tanaka A, Nakahara T, Nagao M, Hide M, Futamura M, Fujisawa T, Masuda K, Murota H, Yamamoto K	Japanese guidelines for atopic dermatitis 2020	Allergol Int	69	356-369	2020
Matsunaga K, Katoh N, Fujieda S, Izuhara K, Oishi K	Dupilumab: basic aspect and applications to allergic diseases	Allergol Int	69:	187-196	2020
Tamagawa-Mineoka R, Katoh N	Atopic dermatitis: identification and management of complicating factors	Int J Med Sci	21	2671	2020
Katoh N	Emerging treatment for atopic dermatitis	J Dermatol	48	152-157	2021
Bieber T, Thyssen J, Reich C, Simpson E, Katoh N, Torrelo A, De Bruin-Weller M, Thaçi D, Bissonnette R, Gooderham M, Weisman J, Nunes F, Brinker D, Issa M, Holzwarth K, Gamalo M, Riedl E, Janes J	Pooled safety analysis of baricitinib in adult patients with atopic dermatitis from 8 randomized clinical trials	J Eur Acad Dermatol Venereol	35	476-485	2021
Wollenberg A, Blauvelt A, Guttman-Yassky E, Worm M, Lynde C, Lacour JP, Spelman L, Katoh N, Saeki H, Poulin Y, Lesiak A, Kircik L, Cho	Tralokinumab for moderate-to-severe atopic dermatitis: results from two 52-week, randomised, double-blind, placebo-controlled, Phase 3 trials	Br J Dermatol	184	437-449	2021

SH, Herranz P, Cork M, Peris K, Steffensen LA, Bang B, Kuznetsova A, Jensen TN, Østerdal ML, Simpson E	(ECZTRA 1 and ECZTRA 2)				
Guttman-Yassky E, Teixeira HD, Simpson EL, Papp KA, Pangan A, Blauvelt A, Thaçi D, Chu CY, Hong CH, Katoh N, Paller A, Calimlim B, Gu Y, Hu X, Liu M, Yang Y, Liu M, Yang Y, Liu J, Tenorio AR, Chu AD, Irvine A	Once-daily upadacitinib versus placebo in adolescents and adults with moderate-to-severe atopic dermatitis: results from 2 pivotal, phase 3, randomised, double-blind, monotherapy, placebo-controlled studies (Measure Up 1 and Measure Up 2)	Lancet		印刷中	2021
Thomas KS, Apfelbacher CA, Chalmers JR, Simpson E, Spuls PI, Gerbens LAA, Williams HC, Schmitt J, Gabes M, Howells L, Stuart BL, Grinich E, Pawlitschek T, Burton T, Howie L, Gadkari A, Eckert L, Ebata T, Boers M, Saeki H, Nakahara T, Katoh N	Recommended core outcome instruments for health-related quality of life, long-term control and itch intensity in atopic eczema trials: results of the HOME VII consensus meeting	Br J Dermatol		doi: 10.1111/bjd.19751	2021
Makino T, Ihn H, Nakagawa M, Urano M, Okuyama R, Katoh N, Tateishi C, Masuda K, Ogawa E, Nishida E, Nishimoto S, Muramoto K, Tsuruta D, Morita A	Effect of adalimumab on axial manifestations in Japanese patients with psoriatic arthritis: a 24-week prospective, observational study	Rheumatology (Oxford)		doi: 10.1093/rheumatology/keaa829.	2021

Tamagawa-Mineoka R, Ueta M, Arakawa Y, Yasuike R, Okuno Y, Hijikuro I, Kinoshita S, Katoh N	Topical application of toll-like receptor 3 inhibitors ameliorates chronic allergic skin inflammation in mice	J Dermatol Sci	101	141-144	2021
De Bruin-Weller M, Biedermann T, Bissionnette R, Deleuran M, Foley P, Girolomoni G, Hercogová J, Hong CH, Katoh N, Pink AE, Richard MA, Shumack S, Silvestre JF, Weidinger S	Treat-to-target in atopic dermatitis: an international consensus on a set of core decision points for systemic therapies	Acta Derm Venereol		doi: 10.2340/0001555-3751.	2021
Nomiyama T, Katoh N	Clobetasol propionate 0.05% under occlusion for alopecia areata: clinical effect and influence on intraocular pressure	Australas J Dermatol		doi.org/10.1111/ajd.13479	2021
Maeno M, Tamagawa-Mineoka R, Arakawa Y, Masuda K, Adachi T, Katoh N	Metal patch testing in patients with oral symptoms	J Dermatol	48	85-87	2021
Nakahara T, Izuhara K, Onozuka D, Nunomura S, Tamagawa-Mineoka R, Masuda K, Ichiyama S, Saeki H, Kabata Y, Abe R, Ohtsuki M, Kamiya K, Okano T, Miyagaki T, Ishiujii Y, Asahina A, Kawasaki K, Tanese K, Mitsui H, Kawamura T, Takeichi T, Akiyama M, Nishida E, Morita	Biomarkers to predict clinical improvement of atopic dermatitis in patients treated with dupilumab (B-PAD study): study protocol.	Medicine (Baltimore)		doi: 10.1097/MD.00000000000022043.	2020

A, Tonomura K, Nakagawa Y, Sugawara K, Tateishi C, Kataoka Y, Fujimoto R, Kaneko S, Morita E, Tanaka A, Hide M, Aoki N, Sano S, Matsuda-Hirose H, Hatano Y, Takenaka M, Murota H, Katoh N, Furue M.					
Yasuike R, Tamagawa-Mineoka R, Nakamura N, Masuda K, Katoh N	Plasma miR223 is a possible biomarker for diagnosing patients with severe atopic dermatitis	Allergol Int	70	153-155	2021
Arita T, Kondo J, Kaneko Y, Tsutsumi M, Kanemaru M, Matsui M, Arakawa Y, Katoh N, Inoue M, Asai J	Novel <i>ex vivo</i> disease model for extramammary Paget's disease using the cancer tissue-originated spheroid method	J Dermatol Sci	99	185-192	2020
Nakanishi M, Tamagawa-Mineoka R, Arakawa Y, Masuda K, Katoh N.,	Dupilumab-resistant facial erythema-dermoscopic, histological and clinical findings of three patients.	Allergol Int	70	156-158	2021
Fujii K, Hamada T, Simauchi T, Asai J, Fujisawa Y, Ihn H, Katoh N	Cutaneous lymphoma in Japan, 2012-2017: A nationwide study	J Dermatol Sci	97	187-193	2020
Isohisa T, Asai J, Kanemaru M, Arita T, Tsutsumi M, Kaneko Y, Arakawa Y, Wada M, Konishi E, Katoh N	CD163-positive macrophage infiltration predicts systemic involvement in sarcoidosis	J Cutan Pathol	47	584-591	2020
Nakamura N, Tamagawa-Mineoka R,	Stratum corneum interleukin-25 expressions correlate with the degree	Allergol Int	69	462-464	2020

Maruyama A, Nakaniishi M, Yasuike R, Masuda K, Matsunaka H, Murakami Y, Yokosawa E, Katoh N	of dry skin and acute lesions in atopic dermatitis				
Katoh N, Kataoka Y, Saeki H, Hide M, Kabashima K, Etoh T, Igarashi A, Imafuku S, Kawashima M, Ohtsuki M, Fujita H, Arima K, Takagi H, Chen Z, Hultsch T, Shumel B, Ardeleanu M	Efficacy and safety of dupilumab in Japanese adults with atopic dermatitis: a subanalysis of three clinical trials	Br J Dermatol	183	39-51	2020
Mizutani H, Tamagawa-Mineoka R, Yasuike R, Minami Y, Yagita K, Katoh N	Effects of constant light exposure on allergic and irritant contact dermatitis in mice reared under constant light conditions.	Exp Dermatol		10.1111/exd.14308	2021
Kaneko Y, Mouri T, Seto Y, Nishioka N, Yoshimura A, Yamamoto C, Harita S, Chihara C, Tamiya N, Yamada T, Uchino J, Takayama K	The quality of life of patients with suspected lung cancer before and after bronchoscopy and the effect of mirtazapine on the depressive status	Intern Med	59	1605-1610	2020
Seto Y, Kaneko Y, Mouri T, Fujii H, Tanaka S, Shiotsu S, Hiranuma O, Morimoto Y, Iwasaku M, Yamada T, Uchino J, Takayama K	Prognostic factors in older patients with wild-type epidermal growth factor receptor advanced non-small cell lung cancer: a multicenter retrospective study	Transl Lung Cancer Res	10 (1)	193-201	2021
Kaneko Y, Seko Y, Sotozono C, Ueta M, Sato S, Shimamoto T, Iwasaku M, Yamada T,	Respiratory complications of Stevens-Johnson syndrome (SJS): 3 cases	Allergol Int	69	465-467	2020

Uchino J, Hizawa N, Takayama K	of SJS-induced obstructive bronchiolitis				
Tsustumi A	Work-life balance in the current Japanese context	Int J Pers Cent Med			印刷中
Kobayashi I, Akioka S, Arai S, Nishino I, Mori M.	Clinical practice guidance for juvenile dermatomyositis 2018 Update	Mod Rheumatol	30	411-423	2020
Kaneko Y, Seko Y, Sotozono C, Ueta M, Sato S, Shimamoto T, Iwasaku M, Yamada T, Uchino J, Hizawa N, Takayama K	Respiratory complications of Stevens-Johnson syndrome (SJS): 3 cases of SJS-induced obstructive bronchiolitis	Allergol Int	69	465-467	2020
Onoi K [#] , Kaneko Y [#] ([#] equally contributed), Uchino J	Osimertinib in first line setting: for Asian patients	Transl Lung Cancer Res	8	550-552	2019
Kanazawa J, Kitazawa H, Masuko H, Yatagai Y, Sakamoto T, Kaneko Y, Iijima H, Naito T, Saito T, Noguchi E, Konno S, Nishimura M, Hirota T, Tamari M, Hizawa N	A cis-eQTL allele regulating reduced expression of CHI3L1 is associated with late-onset adult asthma in Japanese cohorts	BMC Med Genet.	2; 20(1)	58	2019
Nishioka N, Uchino J, Hirai S, Katayama Y, Yoshimura A, Okura N, Tanimura K, Harita S, Imabayashi T, Chihara Y, Tamiya N, Kaneko Y, Yamada T, Takayama K	Association of sarcopenia with and efficacy of anti-PD-1/PD-L1 therapy in non-small-cell lung cancer	J Clin Med	3; 8(4).	doi: 10.3390/jcm8040450.	2019
Chihara Y, Date K, Takemura Y, Tamiya N, Kohno Y, Imabayashi T, Kaneko Y, Yamada T, Ueda M,	Phase I study of S-1 plus paclitaxel combination therapy as a first-line treatment in elderly patients with advanced non-	Invest New Drugs	37	291-296	2019

Arimoto T, Uchino J, Iwasaki Y, Takayama K	small cell lung cancer				
Yoshimura A, Chihara Y, Date K, Tamiya N, Takemura Y, Imabayashi T, Kane-ko Y, Yamada T, Ueda M, Arimoto T, Uchino J, Iwasaki Y, Takayama K	A phase II study of S-1 and paclitaxel combination therapy as a first-line treatment in elderly patients with advanced non-small cell lung cancer	The Oncologist	24	459-	2019
Katayama Y, Yamada T, Tanimura K, Yoshimura A, Takeda T, Chihara Y, Tamiya N, Kaneko Y, Uchino J, Takayama K	Impact of bowel movement condition on immune checkpoint inhibitor efficacy in patients with advanced non-small cell lung cancer	Thoracic Cancer	10	526-532	2019
Yamada T, Hirai S, Katayama Y, Yoshimura A, Shiotsu S, Watanabe S, Kikuchi T, Hirose K, Kubota Y, Chihara Y, Harada T, Tanimura K, Takeda T, Tamiya N, Kaneko Y, Uchino J, Takayama K	Retrospective efficacy analysis of immune checkpoint inhibitors in patients with EGFR-mutated non-small cell lung cancer	Cancer Medicine	8	1521-1529	2019
Imabayashi T, Uchino J, Osoreda H, Tanimura K, Chihara Y, Tamiya N, Kaneko Y, Yamada T, Takayama K	Nicotine Induces Resistance to Erlotinib Therapy in Non-Small-Cell Lung Cancer Cells Treated with Serum from Human Patients	Cancers (Basel)	11	282	2019
Katayama Y, Uchino J, Chihara Y, Tamiya N, Kaneko Y, Yamada T, Takayama K	Tumor Neovascularization and Developments in Therapeutics	Cancers (Basel)	11	316	2019
Ohara M, Oda R, Toyama S, Katsuyama Y,	Five-decade-delayed	Int J Surg Case Rep	48	87-91	2018

Fujiwara H, Kubo T.	closed flexor tendon rupture due to Galeazzi dislocation fracture associated with Behçet syndrome: A case report.				
Toyama S, Oda R, Tokunaga D, Taniguchi D, Nakamura S, Asada M, Fujiwara H, Kubo T.	A new assessment tool for ulnar drift in patients with rheumatoid arthritis using pathophysiological parameters of the metacarpophalangeal joint.	Mod Rheumatol	29	113-118	2018
Onishi O, Ikoma K, Oda R, Yamazaki T, Fujiwara H, Yamada S, Tanaka M, Kubo T.	Sequential variation in brain functional magnetic resonance imaging after peripheral nerve injury: A rat study.	Neurosci Lett	673	150-156	2018
Ohara M, Oda R, Toyama S, Katsuyama Y, Fujiwara H, Kubo T.	Five-decade-delayed closed flexor tendon rupture due to Galeazzi dislocation fracture associated with Behçet syndrome: A case report.	Int J Surg Case Rep	48	87-91	2018
Kanazawa J, Kitazawa H, Masuko H, Yatagai Y, Sakamoto T, Kaneko Y, Iijima H, Naito T, Saito T, Noguchi E, Konno S, Nishimura M, Hirota T, Tamari M, Hizawa N.	A cis-eQTL allele regulating reduced expression of CHI3L1 is associated with late-onset adult asthma in Japanese cohorts.	BMC Med Genet	20(1)	doi: 10.1186/s12881-019-0786-y.	2019
Inui TA, Murakami K, Yasuda M, Hirano S, Ikeuchi Y, Kogiso, Hosogi S, Inui T, Marunaka Y, Nakahari	Ciliary beating amplitude controlled by intracellular Cl ⁻ and a high rate of CO ₂ production in cili-	Pflugers Arch	471(8)	1127-1142	2019

T	ated human nasal epithelial cells				
Inui TA, Yasuda M, Hirano S, Ikeuchi Y, Kogiso H, Inui T, Marunaka Y, Nakahari T	Enhancement of ciliary beat amplitude by carbocisteine in ciliated human nasal epithelial cells	Laryngoscope		doi: 10.1002/lary.28185.	2019
Toyama S, Oda R, Tokunaga D, Taniguchi D, Nakamura S, Asada M, Fujiwara H, Kubo T	A new assessment tool for ulnar drift in patients with rheumatoid arthritis using pathophysiological parameters of the metacarpophalangeal joint	Mod Rheumatol	29	113-118	2019
Oda R, Toyama S, Fujiwara H	A new approach for the correction of type I thumb deformity owing to rheumatoid arthritis	J Hand Surg Glob Online	2	55-60	2019
Asada M, Tokunaga D, Arai Y, Oda R, Fujiwara H, Yamada K, Kubo T	Degeneration of the sacroiliac joint in hip osteoarthritis patients: A three-dimensional image analysis	J Belg Soc Radiol	103	36	2019
Haraguchi N, Koyama T, Kuriyama N, Ozaki E, Matsui D, Watanabe I, Uehara R, Watanabe Y	Assessment of anthropometric indices other than BMI to evaluate arterial stiffness	Hypertens Res	42	1599-1605.	2019
Ogata T, Nagasu N, Uehara R, Ito K	Association of Low Sputum Smear Positivity among Tuberculosis Patients with Interferon-Gamma Release Assay Outcomes of Close Contacts in Japan	Int J Environ Res Public Health	Oct 2;16	19	2019
Haraguchi N, Koyama T, Kuriyama N, Ozaki E, Matsui D, Watanabe I, Uehara R,	Assessment of anthropometric indices other than BMI to evaluate arterial stiffness	Hypertens Res	42	1599-1605.	2019

Watanabe Y					
Iwai K, Watanabe I, Yamamoto T, Kuriyama N, Matsui D, Nomura R, Ogaya Y, Oseko F, Adachi K, Takizawa S, Ozaki E, Koyama T, Nakano K, Kanamura N, Uehara R, Watanabe Y	Association between Helicobacter pylori infection and dental pulp reservoirs in Japanese adults	BMC Oral Health.	Dec 2;19	267	2019
Tsutsumi A	Emerging issues in the occupational health field	Environmental and Occupational Health Practice	2	In press	2020
Kuriyama N, Ozaki E, Mizuno T, Ihara M, Mizuno S, Koyama T, Matsui D, Watanabe I, Akazawa K, Takeda K, Takada A, Inaba M, Yamada S, Motoyama K, Takeshita W, Iwai K, Hashiguchi K, Kobayashi D, Kondo M, Tamura A, Yamada K, Nakagawa M, Watanabe Y.	Association between α -Klotho and deep white matter lesions in the brain: A pilot case control study using brain MRI.	J Alzheimers Dis	61(1)	145-155.	2018
Miyachi M, Tsuchiya K, Hosono A, Ogawa A, Koh K, Kikuta A, Hara J, Teramukai S, Hosoi H	Phase II study of vincristine, actinomycin-D, cyclophosphamide and irinotecan for patients with newly diagnosed low-risk subset B rhabdomyosarcoma: A study protocol	Medicine (Baltimore)	98(52)	e18344	2019
Nitta Y, Miyachi M, Tomida A, Sugimoto Y, Nakagawa N, Yoshida H, Ouchi K, Tsuchiya K, Iehara T, Konishi E, Umeda K, Okamoto T, Hosoi H	Identification of a novel BOC-PLAG1 fusion gene in a case of lipoblastoma	Biochem Biophys Res Commun	512(1)	49-52	2019

Tomoyasu C, Kikuchi K, Kaneda D, Yagy S, Miyachi M, Tsuchiya K, Iehara T, Sakai T, Hosoi H	OBP-801, a novel histone deacetylase inhibitor, induces M-phase arrest and apoptosis in rhabdomyosarcoma cells	Oncol Rep	41(1)	643-649	2019
Koshinaga T, Takimoto T, Okita H, Tanaka Y, Inoue E, Oue T, Nozaki M, Tsuchiya K, Haruta M, Kaneko Y, Fukuzawa M	Blastemal predominant type Wilms tumor in Japan: Japan Children's Cancer Group	Pediatr Int	61(4)	351-357	2019
Toyokawa Y, Takagi T, Uchiyama K, Mizushima K, Inoue K, Ushiroda C, Kashiwagi S, Nakano T, Hotta Y, Tanaka M, Dohi O, Okayama T, Yoshida N, Katada K, Kamada K, Ishikawa T, Handa O, Konishi H, Naito Y, Itoh Y	Ginsenoside Rb1 promotes intestinal epithelial wound healing through extracellular signal-regulated kinase and Rho signaling	J Gastroenterol Hepatol	34(7)	1193-1200	2019
Horii Y, Dohi O, Naito Y, Takayama S, Ogita K, Terasaki K, Nakano T, Majima A, Yoshida N, Kamada K, Uchiyama K, Ishikawa T, Takagi T, Handa O, Konishi H, Yagi N, Yanagisawa A, Itoh Y	Efficacy of Magnifying Narrow Band Imaging for Delineating Horizontal Margins of Early Gastric Cancer	Digestion	100(2)	93-99	2019
Dohi O, Yoshida N, Terasaki K, Azuma Y, Ishida T, Kitae H, Matsumura S, Ogita K, Takayama S, Mi-	Efficacy of Clutch Cutter for Standardizing Endoscopic Submucosal Dissection for Early Gastric Cancer: A Propensity Score-Matched Analysis	Digestion	100(3)	201-209	2019

zuno N, Nakano T, Hirose R, Inoue K, Kamada K, Uchiyama K, Ishikawa T, Takagi T, Kishimoto M, Konishi H, Naito Y, Itoh Y					
Takagi T, Homma T, Fujii J, Shirasawa N, Yoriki H, Hotta Y, Higashimura Y, Mizushima K, Hirai Y, Katada K, Uchiyama K, Naito Y, Itoh Y	Elevated ER stress exacerbates dextran sulfate sodium-induced colitis in PRDX4-knockout mice	Free Radic Biol Med	134	153-164	2019
Uchiyama K, Naito Y, Takagi T	Intestinal microbiome as a novel therapeutic target for local and systemic inflammation	Pharmacol Ther	199	164-172	2019
Majima A, Dohi O, Takayama S, Hirose R, Inoue K, Yoshida N, Kamada K, Uchiyama K, Ishikawa T, Takagi T, Handa O, Konishi H, Naito Y, Itoh Y	Linked color imaging identifies important risk factors associated with gastric cancer after successful eradication of Helicobacter pylori	Gastrointest Endosc	90(5)	763-769	2019
Ushiroda C, Naito Y, Takagi T, Uchiyama K, Mizushima K, Higashimura Y, Yasukawa Z, Okubo T, Inoue R, Honda A, Matsuzaki Y, Itoh Y	Green tea polyphenol (epigallocatechin-3-gallate) improves gut dysbiosis and serum bile acids dysregulation in high-fat diet-fed mice	J Clin Biochem Nutr	65(1)	33-46	2019
Ishikawa T, Yasuda T, Okayama T, Dohi O, Yoshida N, Kamada K, Uchiyama K, Tak-	Early administration of pegfilgrastim for esophageal cancer treated with docetaxel, cisplatin, and fluorouracil: A phase II	Cancer Sci	110(12)	3754-3760	2019

agi T, Konishi H, Shiozaki A, Fujiwara H, Konishi H, Naito Y, Teramukai S, Itoh Y	study				
Takayama S, Dohi O, Naito Y, Azuma Y, Ishida T, Kitae H, Matsumura S, Ogita K, Mizuno N, Terasaki K, Nakano T, Ueda T, Morinaga Y, Hirose R, Inoue K, Yoshida N, Kamada K, Uchiyama K, Ishikawa T, Takagi T, Handa O, Kishimoto M, Konishi H, Itoh Y	Diagnostic Ability of Magnifying Blue Light Imaging with a Light Emitting Diode Light Source for Early Gastric Cancer: A Prospective Comparative Study	Digestion	12	1-10	2019
Fukui A, Takagi T, Naito Y, Inoue R, Kashiwagi S, Mizushima K, Inada Y, Inoue K, Harusato A, Dohi O, Okayama T, Katada K, Kamada K, Uchiyama K, Ishikawa T, Handa O, Itoh Y, Nakagawa M	Higher Levels of Streptococcus in Upper Gastrointestinal Mucosa Associated with Symptoms in Patients with Functional Dyspepsia	Digestion	101(1)	38-45	2020
Kashiwagi S, Naito Y, Inoue R, Takagi T, Nakano T, Inada Y, Fukui A, Katada K, Mizushima K, Kamada K, Uchiyama K, Handa O, Ishikawa T, Itoh Y	Mucosa-Associated Microbiota in the Gastrointestinal Tract of Healthy Japanese Subjects	Digestion	101(2)	107-120	2020
Uchiyama K, Naito Y, Takagi T	Intestinal microbiome as a novel therapeutic target	Pharmacol Ther	199	164-172	2019

	for local and systemic inflammation				
Numajiri T, Morita D, Nakamura H, Tsujiko S, Yamochi R, Sowa Y, Toyoda K, Tsujikawa T, Arai A, Yasuda M, Hirano S.	Using an in-house approach to computer-assisted design and computer-aided manufacturing reconstruction of the maxilla.	J Oral Maxillofac Surg	76	1361-1369	2018
Onishi T, Honda A, Tanaka M, Chowdhury PH, Okano H, Okuda T, Shishido D, Terui Y, Hasegawa S, Kameda T, Tohno S, Hayashi M, Nishitahara C, Hara K, Inoue K, Yasuda M, Hirano S, Takano H.	Ambient fine and coarse particles in Japan affect nasal and bronchial epithelial cells differently and elicit varying immune response.	Environ Pollut	242 (Pt B)	1693-1701	2018
Kuremoto T, Kogiso H, Yasuda M, Inui TA, Murakami K, Hirano S, Ikeuchi Y, Hosogi S, Inui T, Marunaka Y, Nakahari T.	Spontaneous oscillation of the ciliary beat frequency regulated by release of Ca ²⁺ from intracellular stores in mouse nasal epithelia.	Biochem Biophys Res Commun	507	211-216	2018
Inui TA, Yasuda M, Hirano S, Ikeuchi Y, Kogiso H, Inui T, Marunaka Y, Nakahari T.	Daidzein-Stimulated Increase in the Ciliary Beating Amplitude via an [Cl ⁻] _i Decrease in Ciliated Human Nasal Epithelial Cells.	Int J Mol Sci	19	doi: 10.3390/ijms19123754.	2018
Ohara M, Itoh S, Fujiwara H, Oda R, Tsuchida S, Kohata K, Yamashita K, Kubo T.	Efficacy of electrical polarization on a rat femoral bone defect model with a custom-made external fixator.	Biomed Mater Eng.	30	475-486	2020
Toyama S, Tokunaga D, Tsuchida S, Ku-	Comprehensive assessment of alterations in hand deformities over 11	J Jpn Soc Surg Hand.	36	1-5	2020

shida R, Oda R, Kawahito Y, Takahashi K.	years in patients with rheumatoid arthritis using cluster analysis and analysis of covariance.				
Morisaki S, Tsuchida S, Oda R, Fujiwara H.	Carpal tunnel syndrome caused by a vascular malformation in a 48-year-old woman.	Int J Surg Case Rep.	71	11-13	2020
Morisaki S, Tsuchida S, Oda R, Toyama S, Takahashi K.	Use of the extensor carpi ulnaris half-slip for treating chronic neglected volar dislocation of the distal radioulnar joint.	J Hand Surg Asia-Pacific		doi: 10.1089/ten.TEA.2020.0239	
Tsuchida S, Fujiwara H, Toyama S, Ohara M, Oda R.	Subclavian artery angiography in the sitting position for diagnosis of thoracic outlet syndrome.	Peripheral Nerve	30	119-125	2020
Toyama S, Oda R, Asada M, Nakamura S, Ohara M, Tokunaga D, Mikami Y.	A modified Terrono classification for Type 1 thumb deformity in rheumatoid arthritis: a cross-sectional analysis.	J Hand Surg Eur	45	187-192	2020
Oda R, Toyama S, Fujiwara H.	A new approach for the correction of type I thumb deformity owing to rheumatoid arthritis.	J Hand Surg Glob Online	2	55-60	2020
Kobayashi Y, Kida Y, Kabuto Y, Morihara T, Sukenari T, Nakagawa H, Onishi O, Oda R, Kida N, Tanida T, Matsuda K, Tanaka M, Takahashi K.	Healing effect of subcutaneous administration of G-CSF on acute rotator cuff injury in a rat model.	Tissue Eng Part A.		doi: 10.1089/ten.TEA.2020.0239	
Inui TA, Yasuda M, Hirano S, Ikeuchi Y, Kogiso H, Inui T,	Enhancement of ciliary beat amplitude by	Laryngoscope	130(5)	E289-E297	2020

Marunaka Y, Nakahari T.	carbocisteine in ciliated human nasal epithelial cells.				
Yasuda M, Inui TA, Hirano S, Asano S, Okazaki T, Inui T, Marunaka Y, Nakahari T.	Intracellular Cl ⁻ regulation of ciliary beating in ciliated human nasal epithelial cells: frequency and distance of ciliary beating observed by high-speed video microscopy	Int J Mol Sci	21	4052	2020
Onishi T, Yasuda M, Koida A, Inui TA, Okamoto S, Hirano S.	A case of primary systemic amyloidosis involving the sinonasal tract.	Ear Nose Throat J.		Online ahead of print.	2020
Kawaji-Kanayama Y, Nishimura A, Yasuda M, Sakiyama E, Shimura Y, Tsumamoto T, Mizutani S, Okamoto S, Ohmura G, Hirano S, Konishi E, Shibuya K, Kuroda J	Chronic invasive fungal rhinosinusitis with atypical clinical presentation in an immunocompromised patient.	Infect Drug Resist	13	3225–3232	2020